

第6回

# 大阪大学 健康・医療 クロスイノベーションフォーラム

～健康医療における情報利活用の課題と期待～

2019年

5月14日(火)

フォーラム 13:30 - 17:00

(13:00受付開始)

情報交換会：(フォーラム終了後) - 19:00

参加費  
無料

場所：大阪大学 中之島センター 佐治敬三メモリアルホール

〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53 <http://www.onc.osaka-u.ac.jp/others/map/index.php>

## 【開催趣旨】

「大阪大学 健康・医療クロスイノベーション会議(フォーラム)」は、“関西から、国際展開を見据えた健康・医療分野における研究開発や事業化を強力に推進していく”ことを目的に、大阪大学と様々な業種業態の方々が、企業間・組織間の垣根を越え、協働・共創するクロスイノベーションを創発することを目指して、開催をしております。

このような様々な視点での議論を経て、今回の第6回では「健康医療における情報利活用の課題と期待」について議論を深めたいと思います。

世界では、ICT 機器の爆発的な普及や、AI・ビッグデータ・IoT 等の社会実装により、大量のデータを効率的に収集・共有・分析・活用できる環境が進みつつあります。こうした第4次産業革命の社会実装が進む中でわが国が目指す未来社会の姿として「Society5.0」が提唱され、データの利活用が求められています。パーソナルデータを含めた多種多様かつ大量のデータの円滑な流通の実現のためには、個人の関与のもとデータ流通・活用を進める仕組み(「情報銀行」等)が有効※1とされています。

こういった「情報銀行」等の検討が進む中、健康・医療の領域ではどのような期待や課題があるのかについて、データ利活用の先行事例を交えて、議論を深めたいと思います。

※1：データ流通環境整備検討会(内閣官房IT総合戦略室)「AI、IoT時代におけるデータ活用WG中間とりまとめ」(平成29年2月)

## - プログラム(案) -

《開会挨拶》森井 英一 大阪大学大学院医学系研究科長

《フォーラム趣旨説明》

澤 芳樹 産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ代表、心臓血管外科学 教授

《第1部》医療におけるパーソナルデータの利活用

座長 松村 泰志 大阪大学大学院医学系研究科 医療情報学 教授

中田 研 大阪大学大学院医学系研究科 スポーツ医学 教授

講演者 ※調整中含む

遠藤 誠之 大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 生命育成看護科学講座 教授

竹谷 哲 竹谷クリニック院長(大阪心不全地域医療連携の会)

谷口 達典 株式会社リモハブ 代表取締役 CEO/ 大阪大学大学院医学系研究科

《第2部》情報が拓く健康医療による“まちづくり”

座長 澤 芳樹 産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ代表、心臓血管外科学 教授

東 博暢 株式会社日本総研 プリンシパル

《閉会挨拶》木村 正 大阪大学医学部附属病院長

## 過去開催クロスイノベーションフォーラム

第1回 2015.12

「健康・医療イノベーションとまちづくり」

第2回 2016.4

「我が国の先進医療に対する国際社会の期待  
／わが国の医療機器開発の現状と課題」

第3回 2016.9

「AI・ビッグデータの健康医療への活用」

第4回 2017.9

「認知症とその生活環境(ピンテックサティ)」

第5回 2018.3

「医療機器システム開発のエコシステム」

申し込みはこちらから → <https://goo.gl/forms/miUuNQsS1lOjW5KB3>

※お申込みフォームにお入りいただけない場合、件名(第6回クロスイノベーションフォーラム申込の旨)と、本文にてメールアドレス、氏名(ふりがな)、所属機関名(ふりがな)、情報交換会参加有無 を記載の上、【office[at]cii.med.osaka-u.ac.jp( [at] を@に置き換えてください)】までお送りくださいますようお願いいたします。